

いたや清水

村山市大字樽石

～平成27年度選定～



里の名水・やまがた百選

村山市の樽石地区から1kmほど上った樽石川の上流部、市民による生涯学習施設「樽石大学」前の駐車場の奥にある。1.2km上流からここまで導水しており、清浄な水が豊富に出ている。水汲み用に流し台が置かれ、多くの人が水を求めに訪れる。



歴史や利活用

〔管理者・保全団体〕 樽石大学

かつては、炭焼きなどの山仕事をする地域の人々の喉を潤してきた。隣接する「樽石大学」（平成2年開校）では、自然の中で川遊びや炭焼き等の体験ができる施設。水場は、地域の人々のふれあいの場ともなっている。

アクセス

（北緯 38.507472°、東経 140.295556°）

村山市西側、国道347号線の白鳥郵便局の西から県道300号線を2kmほど西進し、右側の「樽石いきものふれあいの里」の看板から右折する。「そばやかた樽石」の前を通り、樽石地区を抜け樽石川上流に向かって2kmほど進む。「樽石大学」の看板を右に下り、橋を渡ると大学の建屋と駐車場手前に「いたや清水」がある。



近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ 樽石山、(村山)葉山
- <日本一の滝王国山形> ◆ 白蛇の滝 (村山市樽石)
- <やまがた景観物語> ◆ 最上川美術館 (真下慶治記念館) から見る最上川の流れ

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊かで水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。